

「MY DREAM」 令和 4 年 1 月 相生市立双葉小学校
～ 「夢を紡ぐ先輩からのメッセージ」視聴後の児童の文章から抜粋～

ぼくは、レストランではたらきたいです。なぜなら、りょうりが大すきだからです。いろんなおりょうりをみんなにたべてもらいたいです。(1 年男子)



だいくさんになりたいです。なぜかという、あたらしいいえをたてるときにだいくさんがたててくれて、すごいなとおもったからです。(1 年女子)

ぼくは、おとなになったら、しょうぼうしさんになりたいです。ぼくも、しょうぼうしさんみたいに、みんなをたすけたいから、ぼくもしょうぼうしさんになりたいです。(1 年男子)



わたしのゆめは、大きな病院ではたらくやくざいしです。きっかけは、「アンサンブルシンデレラ」というドラマです。人が死なないようにくすりをつくる、やくざいしさんにかんどうして、やくざいしさんになりたくなりました。

わたしは、びょうきでくるしんでいる人たちをなおして、一人でも多くの人がしなないようにしたいです。私の友だちのお母さんが、目の先生なので、目薬がのっている紙をもらいました。その目薬の紙でひっしにおぼえています。

(2 年女子)



わたしは、しょうらい「小学校教ゆ」という仕事につきたいなと思っています。なぜなら、私には年下の妹がいて、妹にひらがなの読み方や数字の書き方を教えるのがすきだからです。それに、1 年生の先生や 2 年生の先生などを見て、すこしあこがれたからです。だから、私は苦手な漢字や算数の計算まちがいなどをしないように、漢字をわすれないように、これからは見なおしや 1 学期、2 学期のふりかえりをがんばろうと思います。(2 年女子)



やさしくて病気を治せる医者になりたいです。なぜかという、一人でもかんだしさんや医者が多いと病気の人がより助かりやすくなって、苦しい人とかもえがおになるからです。わたしが入院したとき、お医者さんが「がんばったね」とかを言ってくれたので、私もなりたいたと思ったからです。

それとも、みんながよろこぶようなかみにするびようしさんになりたいです。自分がすきなかみがたとかをおすすめしたりしたいです。(3 年女子)



ぼくの夢は、りがくりょうほうしになることです。その理由は病気になっている人の弱い骨を強い骨にかえると、みんなうれしくなったからです。その夢をかなえるために、ぼくは今、お母さんにマッサージをしてあげたり、お母さんのかたをたたいたりしてあげています。この夢をかなえるために、たくさん勉強してがんばりたいです。(3年男子)



わたしの夢は、かんどしです。なぜかという、わたしは病院に行く時、こわくてみてもらうのがいやなことがありました。でも、かんどしさんのおかげで、こわいことがなくなり、「かんどしさんって、いいな」と思ったからです。かんどしさんになって、ほかの人の命を助けたり、子どもの命を助けたいと思って、かんどしになろうと思いました。(4年女子)



わたしの夢は、助産師です。赤ちゃんが好きだからなりたいたと思いました。子どもと関わる仕事の本で、助産師を見つけました。赤ちゃんはかわいい所が好きです。夢はまだなやみ中です。どんな夢でも勉強がんばります。先ばいからのメッセージでは、色んな人がいて、夢が小学生から大人になって、変わったという人がいて、私と同じで夢が変わったという人がいて、安心しました。全員かっこよかったです。(4年女子)



私は、将来ヘアメイクになりたいです。ヘアメイクになったら、テレビに出る人や雑誌のモデルや成人する人にヘアメイクをしたいです。成人する人には着物の着付けがあると思うのでがんばりたいです。すぐには有名な人やテレビに出る人にはヘアメイクはできないと思うので、自分で練習をしたり、研究をしたりがんばっていききたいなと思います。(5年女子)



私の夢はデザイナーになることです。素敵なデザイン(服)をして、それを作って、その服をみんなに着てほしいからです。自分がデザインした服を着れるのはすごく良いことだと思います。前からデザインすることやさいほうすることが大好きだったから、デザイナーになりたいと思いました。(5年女子)



私は、国語や社会が得意で、好きなのでそれを将来の仕事にしたいと思ったのですが、マンガやアニメも好きなので、アニメーターや編集者、声優とかあと「校正員になってみては？」と母に言われたのでなってみないなとは思いました。でも、アニメ業界はほんの一つまみの人たちだけしか、活躍できないのでどうしようかと思っています。他に母に勧められた「日本では



農業をする人が減っているから農業科に進んでいいんじゃない？」というのは、一つの選択肢にっていて、最終的には、アニメ業界に入れなかったら、社会の得意な方に専念して、「地図製作者」になってみたいなと思っています。(5 年女子)

見ているだけで笑顔になる DANCE を「楽しい」私は知らない人のダンスを見て、そう思いました。そして、自然に笑顔になっていました。私はこの人のダンスを見てから、見ているだけで人を笑顔にできるダンサーになりたいと思いました。でも、思ったより難しくスランプにおちいることも多くありました。そんな時、自分に足りないものを聞くと表現力と言われました。だから、今、私は夢に向かうために表現力を高めるのをがんばっています。そして、いつかお客さんをダンスで笑顔にできるダンサーになりたいです(5 年女子)



私の夢はイラストレーターです。私はイラストを描くのが大好きです。私の趣味はイラストを描くことです。少ない趣味の中で一番なんです。この時期ですから、むずかしいかもしれない。だとしても、ほかの人たちに、心に彩りをあげたいのです。イラストはたくさんの表現をすることができます。元気づけることができます。私もその一人です。私はイラストで救われたのです。だから、ほかの人と同じように救ってあげたいのです。そのために、今はイラスト練習をがんばっていますたくさんの人の心と勇気にとどきますよう。(5 年女子)



私の夢は書道家です。私は幼稚園の年中から書道を習っていて、今も習っています。だから自分がやっている書道の良さなどを知ってもらい、やってみたいと思ってほしいし、自分ができないことでなくて、自分のできることで、相生市や他の県、市、世界中の人を魅了させたいから、書道家になりたいと思い、書道で日頃お世話になっている人、親、おじいちゃん、おばあちゃんに恩返しをしたいので、これからも続けていきたいと思っています。(5 年女子)



私の夢は弁護士になることです。テレビでえん罪の人を全力で救おうとしているのを見て、弁護士になりたいと思いました。弁護士は希望を与えてくれるような、存在だと私は思います。やってもいない犯罪をやったことにされ、生きる気力を失ってしまった人を少しの真実から、無罪へと導く姿がかっこいいと思います。私もみんなにかっこいいと思われるような弁護士になりたいです。(5 年女子)



私はみんなからかっこがられるスケーターになりたい。私は約 4 年前の 2 年生からスケートボードを始めた。怖くていたかったりするけど、次の日には友達とすべっていた。「とても仲間がいる！」「楽しい」という気持ちになった。そこから、私はスケーターになりたいと思い、ほぼ 365 日スケートパークに行った。新しい技もたくさんでき、今ではたくさん大会に出るようになった。1 か月に 1 回ぐらいは大会に出ている。結果が悪い時もあれば、良い時もある。友達がいてくれるからがんばれる。やっぱりスケーターの仲間は最高と改めて思った。(5 年女子)



ぼくの夢は水族館の飼育員さんで、理由はぼくは動物が好きで、犬やハムスター、ハリネズミなどのたくさんのペットを飼っていたから動物に関わる仕事がしたくて、動物園は虫とかがいそうでいやだから、ペンギンとかはかわいいし、生き物の赤ちゃんなどを育てたりしたくてなりたいです。イルカショーやペンギンショーで喜んでもらいたいです。(5 年男子)



わたしの夢は、幼稚園の先生です。理由はみんなと楽しく過ごしたり、遊んだりしたいからです。みんなといると元気がでるし、みんなに心やさしい人になってほしいから、みんなで心優しい人をどんどん増やしたいです。だから、幼稚園の先生になりたいです。後、自分の心をきれいにしたり、努力をして幼稚園の先生になり、元気な人や笑顔をこの地球に増やし、みんな仲良くしたいと思ったから、幼稚園の先生になりたいです。(5 年女子)



私の夢はお花屋さんです。なぜかという、私はきれいでかわいい花を見ると、ニコニコして笑顔になるからです。私だけじゃなく、お母さんも花を見ると、ニコニコ笑顔になってくれます。そんな花の「力」が私は好きです。だから、私がきれいでかわいいお花をお世話して、たくさんの人に届けて笑顔にしたいです。一人でも多くの人が私の育てた花で幸せになってくれたらとてもうれしいです。(5 年女子)



ぼくの夢は、NBA 選手になることです。NBA 選手になりたい理由は、今までバスケットをがんばってきて、バスケットがとても楽しいからなろうと思いました。NBA は相手も強いし、試合を見ると「うまいな」と思うときもあります。夢はそう簡単にかないません。だから、これからも努力して、NBA 選手になりたいです。ぼくの夢、2 つ目はユーチューバーになることです。なぜかというユーチューバーは人を笑顔にすることができます。僕自身が NBA 選手に慣れなかったら、人を笑顔にでき

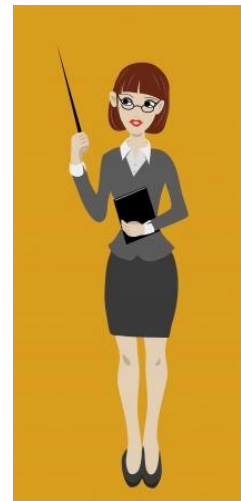


るユーチューバーになりたいです。ぼくはユーチューバーをいい仕事と思っているからです。
(5 年男子)

私の夢は、食糧問題を解決する海外協力隊の隊員になることです。理由はうえて苦しんだり、お母さんが子どもを人身売買しているのを見て、「その子たちを助けたい」と思ったからです。国際協力隊に入ったら、貧困をなくしたいと思っています。食品ロスを減らしていったり、日本の安全な食糧を困っている人たちに配給できるようにしていきたいです。そのために、英語や助けたい国の言葉を勉強したり、他にどんなことができるかを調べていきます。いつか貧困がなくなって、笑顔があふれる世界になることを目標にがんばっていきます。(5 年女子)



私は大学の教授になりたいと考えています。あまり詳しくは大学のことがわかっていないけれど、母に聞いた時、好きな教科(?)みたいなものをもって、授業をうけることができるんだよと。そして、ある先生も、大学でレポートをたくさん書いて、東大とか京大のかしこい人たちと研究ができて、すごく勉強になったと。それぐらい大学は自分の好きなことを追究できる場だと気がついたし、これから私が先生になって、大学を受けに来た人に勉強になる。未来につなげられるような人になりたいと思いました。そのために、今は具体的なことでいうと、これから入る中学で先生の言うことだけ聞いて行動したり、興味がなく楽な方に行ったりするのではなく、これからの未来で役に立つような、そんな人になります。



よく言われることだけど、あきらめないって大切で、自分の選んだ道、好きなことを全力で追いつけることで、この社会の悪いことを救いだしたいです。そして、もっともっと人生を楽しんで、吸収して、心から勉強したり、食べたりしたいです。(6 年女子)

自分の夢は「茶道の先生」です。その夢を叶えるために、今は茶道を習っています。自分が作動を習い始めたのは、2, 3 年生ぐらいからで、約 3, 4 年しています。これから中学生になって、習い事を続けられるかわからないけれど、自分の夢に向かってできるだけ続けたいです。茶道はレベル?のようなものがあって、上のお点前に行くには、「おきょじょう」とうものをもらわないといけません。そのためには、たくさんのお点前を覚えて、スラスラと、そしてきれいにしなければい



けません。なので、今は自学というわけではないけれど、お点前の順序をノートに書き表して、忘れないようにしています。正直に言うと、とても長いので大変です。時々やりたくないなと思うこともあります。なので、今は、今までやってきたことを続けるということをはっきりしたいです。それでも、やりたくないと思うときは、自分の一番好きなお点前をしながら、将来なっているも

のが違うかもしれないけれど、未来の自分を想像して「こうなりたい」という気持ちを忘れずにがんばりたいです。(6年女子)

ぼくは、将来、鳥類学者になりたいです。昔から生物が好きだったからです。生物は知れば知るほど、また新しい疑問が生まれることが魅力的です。よくテレビ番組で生物の番組をみています。中でも鳥がテーマの時は、知らないことがたくさんあるので、目に焼き付けています。鳥は生活の中で最も身近な存在であり、とても謎に包まれていると思っています。そんな鳥たちについて興味があり、知ることによりがいを感じると思い、鳥類学者になりたいと思っています。そのためにも、地域の鳥を見たり、不思議だと思ったことを調べたりしています。(6年男子)



ぼくは、これと言った夢はなかったけれど、先輩のみなさんの話を聞いていると、とても勇気をもらえました。夢がなくてどうしようと悩んでいたのも、その時にちょうど映像をみました。みなさんいろいろな夢を持っていて、中には途中から変わる人もいました。それを見て、ぼくは「今急がなくても、いつかやってみたいことが出てくるだろう!!」と前向きになれました。

さらに、みなさんは小学校の頃に「たくさん遊んだ」と言っていて、今も仲のいい人などたくさんいました。「将来、自分もこのクラスの子たちで仲良くできたらな。」などと思いました。本当に感謝の気持ちもあるけれど、学んだことがたくさんありました。皆さんのこの日のために、たくさん考えてくれたことも聞きました。それを聞いてから見ると、すごく皆さんの気持ちがこもっていました。ぼくがやるとしても、絶対にしゃべる気がしませんが、みなさんはすごくはきはきと言っていて尊敬しました。本当にありがとうございました。すごく大切な思い出になりました。(6年男子)



双小の先輩からのメッセージで、どの人も小学校の思い出を楽しそうに語ったり、夢への熱意がすごかった。自分は面倒くさがりっていうか、失敗したくないから挑戦しないってなっている。でも、失敗しないと成長しない→失敗から逃げて何も上達しないから、何かに挑戦するのは大切なんだと思う。とか言いつつ、たぶん大人になっても、何も成長せず、中身まんま子どものくずニートになってたり？



今はそんなに「あれがしたい」「これをがんばりたい」とかそんなにない。でも、今何かしていることでも、これから新しく知る何かのことでも、将来役に立つような仕事に活かせるといいなと思う。今は、絵を描くとか、ゲームとか、ピアノほしいとか。まあ、何でも努力し続けて極めれば、仕事になると思う！頑張る！！(6年女子)

科学を自分の目でたくさん見てみたい。そして、新しい反応を見つけて、未来の人にその反応を見てもらって、見た人にすごいと思ってもらいたい。

もっともっと疑問に思ったことを調べまくったら、いつかその調べたことが出てくるだろうから、一生使わなくてもいいから、疑問に思ったらすぐに調べまくる。そして、将来自分が楽しんであまり苦のない仕事について、仕事ができなくなるまで、気になったことを片っ端から調べまくりたい。(6 年男子)



私の夢は、心理士になることです。私はカウンセラーの人と話して、悩み事を聞いてもらって、少しすっきりしたことがありました。悩みは聞いてもらうだけで、すっきりすることも多いので、私は安心して悩みを話してもらえそうな心理士になりたいです。私は話をするのは苦手だけど、聞くのは好きです。だから、自分の悩みを話してもらえように、がんばりたいと思います。(6 年女子)



私の夢は、保育士になることです。理由は小さな子どもが好きだし、お母さんが保育士をしていて、楽しそうだったからです。絵や画用紙で何かをつくったりするのが好きだから、作ったもので小さな子どもを笑顔にしたいです。わたしは“ありがとう”という言葉が好きなので、みんなからありがとうといってもらえそうな保育士になりたいと思いました。

(6 年女子)



ぼくの将来の夢は、ミシュランの三ツ星シェフです。理由は、ドラマの「グランメゾン東京」というものを見て、カッコいいと思ったのと、自分もこんな料理をふるまいたいと思ったからです。小学 5 年生から祖父と料理をしています。ぼくの祖父はシェフだったので、引き継ぎたいと思ったので、シェフになろうと思いました。努力して夢をかなえたいと思います。

(6 年男子)



私のゆめは、クラスの誰一人もでもないやな気持ちをせず、みんなが笑って過ごせるクラスをつくれる小学校の先生です。理由は、どの学年になっても担任の先生が相談に乗ってくれて、心がもやもやしたのがなくなって、笑顔にさせてくれるからです。だから、私もそんな誰も嫌な気持ちをせず、笑顔で過ごせる先生になりたいと思いました。そして、相談しなくても、何か少しのけんかをしてしまったことも気づいてくれたりして、「ちゃんと見てくれてるんだ」と思って、ほっとしたりしてうれしくなったからです。私も一人一人に寄り添える先生になりたいです。(6 年女子)



私は、みんなを笑顔にできるような助産師になるのが夢です。おなかの中に赤ちゃんがいる。もう一つの命をあずかるというのは、とても大変なことで、すごくつらいと思います。その時に、少しでも不安を減らせるような、みんなに頼られる助産師さんになりたいです。私は弟ができたことを知って、とても喜びました。おかあさんもすごく喜んでいました。でも、生まれる時が近くなるとバタバタして、すごく不安そうで大変そうだったので、その時に安心してもらえるような助産師さんになれたらいいなと思います。(6年女子)



私の夢は整骨院の先生になって、☆☆整骨院を立ち上げることです。私がこのお仕事をやりたいと思った理由は、私はバスケットをしていて、何回も足をひねったり、指の骨を折ったりしたことがあります。そのたびに整形外科や整骨院に通っています。私は思いました。自分の力で選手を紡いでいくことができれば。自分のおかげで、またコートにたてたら、すてきだなと思いました。ほかにも、お年寄りの方などを助けて、一人でも多くの人に元気でいてほしい。みんなの夢、命を背負って一緒に戦えたらすてきだと思います。私は整骨院の先生になりたいです。(6年女子☆☆)

